

女三

初雇用された戻通し

者専用の手

紅きたとを

卷之三

度の京語訳

年より8月遅れた梅雨
月。山々で氣象の

太陽が照りてはるなり

と氣流の影響が日本

から健康新品

成浜に生産拠点開所

藻を原料とした建康

食品の製造などに取り組む「スマーブジヤパン」（原芳道社長、仙台市）の開発拠点がこのほど石巻市十八成浜清崎山に完成した。2日に現地で開所式があ

同社は、動脈硬化などに予防効果があるとされるエイコサペンタエン酸（EPA）などの成分を含む海中の微細藻「ナンノクロロプロシス」に着目。十八成

微細藻を大規模培養
する屋外プール

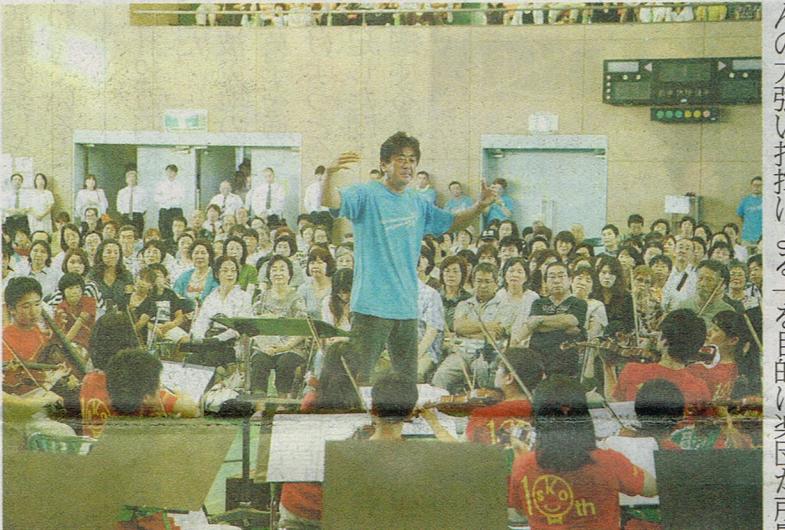
し、バイオ燃料の開発にも取り組む計画だ。同社は石巻市が誘致し、昨年3月に市と立地協定を結んでいた。昨年末に起工し、試運転を経て先月中旬に操業を開始。藻を培養する上でイスラエルのバイオ企業とも提携した。

浜の新拠点に整備した大型屋外ブールで人工的に大規模培養する。これを健康食品として商品化し、今秋にも販売する見通し。

世界的指揮者の佐渡裕さんが芸術監督を務める小中高生の弦楽団「スーパーキッズオーケストラ(SKO)」(兵庫県西宮市)のコンサートが3日、石巻市総

鎮魂と復興祈り演奏

世界的指揮者の佐渡さん
力強い音色で石巻励ます

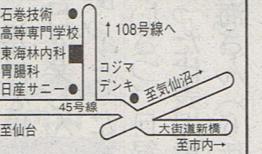


全身を使った力強い指揮をする佐渡さん

東海林内科胃腸科

石巻市門脇字二番谷地13-562 ☎96-2823

- 平日/AM9:00～PM0:00
PM2:00～PM6:00
- 土曜/AM9:00～PM0:30
木曜午後・日・翌日休み



る兵庫県立芸術文化センターなどが主催した。昨年に続き2回目となる石巻市でのコンサートは2部構成で、1部は石巻市民交響楽団などが演奏を披露。2部で佐渡さんが率いるSKOがチャイコフスキイの「弦楽セレナーデ」などを奏でた。

市民交響楽団とSKOなどとの合同演奏もあり「翼をください」や

「ひょっこりひょくたん島」が演奏されると、観客たちは曲に合わせ歌詞を口ずさんだ。佐渡さんは「SKOは阪神・淡路大震災をきっかけに結成された楽団なので、被災地を励まし復興の喜びを分かち合う使命がある。今後も石巻で演奏をしたい」と話していきたい」と話して

